

第4回学校運営協議会 会議記録

日時： 令和7年8月29日（金）10：00～11：40 応接室

出席者：中谷校長、加藤実三、石原昌子、山本良子、大河原幸子、白神 実、熊谷里香、
寺阪快人、澁江副校長、他主幹教諭3名（傍聴無し）

内容： 1. 会長より

一昨日の教育シンポジウムに引き続き、暑さ厳しい中ご苦労さま。
今回は、主幹教諭の先生方のお話を聞くことを楽しみにしている。

2. 主幹教諭との交流

- ・進路指導担当、3年生の高校受験対策だけでなく、1年生の職業調べや2年生の職場体験なども担当し、単なる進路指導ではなく「生き方」を考える。
- ・経営支援部担当。業務の見える化（マニュアル作成）をして、教員の異動に影響を受けにくい体制を構築することが重要と考える。「マニュアル」を作って良しとする訳ではなく、常にブラッシュアップしていかななくてはならない。
- ・初のCS枠による異動。教務主任。年間スケジュールを作る仕事も、部活の顧問でブロック委員長の役もあるため、仕事の両立三立は正直大変。

（委員より）

学校はまさに「企業」。これほどの先生方の活躍が見えないのは実に惜しい。
活動記録（マニュアル）を今後に残し、情報を共有・継続することは大切なこと。

（校長より）

優秀な主幹教諭により学校が支えられており心強い。本校は教員同士も教員と生徒の関係も、とても良いと感じている。

3. 校長より

- ・8/16～24 調布市で初の中学生の海外派遣事業が行われ、引率者として参加した。
オーストラリアに調布市内の公立中学校から2年生20名が参加。引率者には、元五中の教員だった方が2人参加していた。
五中から参加した生徒は、ホストファミリーとの素晴らしい交流ができたようだ。
- ・二学期から希望者のために「放課後学習教室」を開設する。全校生徒対象とする。

4. 地域学校協働本部より「五中未来塾・夏期講習会」の報告

準備期間が短かったが、申し込み方法を工夫するなどの新しい取り組みをした。
講習会の内容が大変好評だった。これが今後も継承されることを期待する。

5. 連絡事項

次回の日程 10月8日（水）13：30～校内研修、
16：00～第5回学校運営協議会